

# 相模原マンドリン倶楽部

## 第 34 回定期演奏会



第 33 回定期演奏会

2018 年 10 月 27 日（土）14:00 開演

相模女子大学グリーンホール 大ホール

後援：相模原市・相模原市教育委員会

## ♪ ご挨拶 ♪

本日はご多忙の中、相模原マンドリン倶楽部第34回定期演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

相模原マンドリン倶楽部は1977年(昭和52年)の創部以来、今年で41年となり、社会人の団体として県下では最大規模の合奏集団へと成長いたしました。今回は、第1部では、映画に使われたクラシックの名曲から4曲演奏します。また、第2部では、スペインにちなんだクラシック曲を4曲集めました。

秋の昼下がりのひとときをマンドリン音楽でごゆっくりお楽しみください。

## ♪ 演奏曲目 ♪

指揮：新井 義輝 (客演)

### 第Ⅰ部

- |  |  |
|--|--|
| 1. 歌劇「魔笛」序曲  | 作曲：W. A. モーツァルト<br>編曲：S. ラニエーリ<br>補筆：新井 義輝 |
| 2. マンドリン協奏曲ハ長調<br>I Allegro - II Largo - III Allegro | 作曲：A. ヴィヴァルディ<br>編曲：久保田 孝<br>マンドリン独奏：新井 義輝 |
| 3. 弦楽のためのアダージョ                                       | 作曲：S. バーバー<br>編曲：新井 義輝                     |
| 4. 歌劇「ラ・ジヨコンダ」より<br>“時の踊り”                           | 作曲：A. ポンキエッリ<br>編曲：新井 義輝                   |

-----休憩 15分-----

### 第Ⅱ部

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1. 組曲「スペイン」<br>I カスティリアの小夜曲<br>- II III ホタとカンツォーネ - IV ボレロ  | 作曲：S. ファルボ                  |
| 2. 歌劇「はかなき人生」より<br>間奏曲とスペイン舞曲                               | 作曲：M. de. ファリャ<br>編曲：新井 義輝  |
| 3. 歌劇「ゴイエスカス」より 間奏曲   | 作曲：E. グラナドス<br>編曲：新井 義輝     |
| 4. カルメン組曲<br>闘牛士～前奏曲 - アラゴネーズ - 間奏曲<br>- アルカラの竜騎兵 - ジプシーの踊り | 作曲：G. ビゼー<br>編曲：久保田 孝・新井 義輝 |

## ♪曲目紹介♪

### ●歌劇「魔笛」序曲 (Die Zauberflöte, K. 620)

作曲：ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (Wolfgang Amadeus Mozart:1756~1791)

モーツァルトはオーストリアの作曲家、演奏家、古典派音楽の代表であり、ハイドン、ベートーヴェンと並んでウィーン古典派三大巨匠の一人で、多くの作品を残している。モーツァルト最後にして最も人気のあるオペラである本曲は、エジプトを舞台にした庶民向けのメルヘンチックな音楽劇である。本オペラ自体がベルイマン監督やブラナー監督により映画化されたほか、映画「アマデウス」でも用いられている。

### ●マンドリン協奏曲ハ長調 (Mandolin Concerto in C Major, RV 425)

作曲：アントニオ・ヴィヴァルディ (Antonio Vivaldi; 1678~1741)

ヴィヴァルディはヴェネツィア出身のバロック後期の作曲家。Allegro-Largo-Allegroの3楽章からなる本曲は、800以上の曲を残したヴィヴァルディの楽曲の中で数少ないマンドリンのための協奏曲であり、第1楽章が映画「クレイマー、クレイマー」において用いられた。

### ●弦楽のためのアダージョ (Adagio for Strings, Op.11)

作曲：サミュエル・バーバー (Samuel Barber; 1910~1981)

バーバーは米国の作曲家。弦楽4重奏曲の第2楽章を独立させた本曲は、J.F.ケネディの葬儀において演奏されたことで有名になり、「プラトーン」など多くの映画において用いられた。4/2拍子を基本に5/2拍子や6/2拍子が挿入され、変ロ短調という弦楽器泣かせの調性で、4分音符のみからなる重厚な旋律がパートを変えて何度も繰り返されながら盛り上がり、クライマックスでは全楽器が超高音域の *ff* で和音を奏でる...

### ●歌劇「ラ・ジョコンダ」より“時の踊り” (Dance of the Hours from “La Gioconda”)

作曲：アミルカレ・ポンキエッリ (Amilcare Ponchielli; 1834~1886)

ポンキエッリはイタリアの作曲家。ミラノ音楽院で作曲家教授を勤めた際の門人としてJ.プッチーニやP.マスカーニがある。ポンキエッリの多くの作品は世の中から忘れ去られ、代表作たる「ラ・ジョコンダ」だけが知られているが、歌劇全体ではなく、第3幕のバレエ音楽“時の踊り”だけが有名。ディズニー映画「ファンタジア」において用いられた。6時の鐘や9時の鐘が鳴るので耳をすましていただければ。

### ●組曲「スペイン」 (Spagna, suite in 4 tempi)

作曲：サルヴァトーレ・ファルボ＝ジャングレコ (Salvatore Falbo Giangreco; 1872~1927)

ファルボはイタリアのシチリア島の作曲家で、マンドリン作品も手掛けており、「田園写景」「序曲ニ短調」などが我が国でよく演奏される。ファルボの音楽は武井守成氏によって生野菜に例えられ、その難解さ素晴らしさが説明されている。本曲は、第4楽章後半のMandolin-Celloの動きが特徴的であり、注目に値する。

### ●歌劇「はかなき人生」より 間奏曲とスペイン舞曲 (La vida breve)

作曲：マヌエル・デ・ファリャ (Manuel de Falla; 1876~1946)

歌劇「はかなき人生」は、ジプシーの女性がスペインで青年と愛憎劇を繰り広げて最後は命を落とすという物語である。すなわち「カルメン」と同じ構成であるが、スペインのアンダルシア地方で生まれ育ったファリャが作曲した本曲の方が、よりスペインらしさが強く出ているのではないだろうか。

### ●歌劇「ゴイエスカス」より 間奏曲 (Goyescas)

作曲：エンリケ・グラナドス (Enrique Granados; 1867~1916)

グラナドスはスペインの作曲家でありピアニスト。ゴイエスカスとは「ゴヤ風」といった意であり、スペインの画家ゴヤの絵画にインスピレーションを受けて、はじめピアノ曲として作曲され、その後歌劇が作られた。

### ●カルメン組曲 (Carmen)

作曲：ジョルジュ・ビゼー (Georges Bizet; 1838~1875)

「カルメン」は、フランス人のメリメの小説を基に、フランス人のビゼーが歌劇にした。ジプシーの女性カルメンが、スペインのアンダルシア地方を舞台に繰り広げる愛憎劇であり、曲は随所にスペイン的要素が取り入れられている。ビゼーは本歌劇の初演の3月後にわずか36歳でこの世を去ってしまう。その後、多くの者によって本歌劇が抜粋編曲されており、現代では、F.ホフマンが選曲・編曲した2つの組曲からさらに抜粋して演奏されることが多い。

(参考資料として、日本楽譜出版社「時の踊り」解説、オザキ譜庫 website、Wikipedia 等より引用させていただきました。)

## ♪ 客演指揮者紹介 ♪

新井義輝氏は、明治大学商学部及び東京音楽大学指揮科卒業。音大在学中から各地の市民オペラやオーケストラをはじめとする幅広い分野での指揮、指導にあたる一方で、新国立劇場、日本オペラ協会などの団体でオペラ指揮者としての経験を積む。ミュージカルの分野でも劇団四季などの上演に携わる。2003年からは国内外で活躍するプロ音楽家で結成したプロ音楽集団「チェンバーミュージックハウス」を主宰。その他オペラ演出や主にマンドリン音楽の作曲・編曲も手掛けるなど、積極的に活動の幅を広げている。指揮を三石精一、久保田孝の各氏に師事。

## ♪ メンバーの紹介 ♪

	◎トップ	○サブトップ	☆賛助出演			
1st Mandolin	◎窪田成子 中重亜由美 吉野昌重	○山崎了三 仁尾眞里	藍澤桃子 舟田徳穂	石本友子 木田絹子	桑田久美子 宮部美智子	佐藤陽平 吉岡直美
2nd Mandolin	◎池田百合子 大沼和江 戸田節子	○川崎紘子 大矢利夫 福谷隆治	饗庭裕子 京増万由美 松本美千代	阿川陽子 小貫カツ子	綾部文子 田嶋稔一	梅澤典子 土橋規子
Mandola	◎寺田美千代 三木善二	○小竹由美 峯田福代	岡林誠士 三村乃之	小竹義範 宮下和子	末永浩二	笛木和美
Mandolon-cello	◎藤田尚美 金澤葉子	○井上昌子 鈴木すみ子	飯田正男 宮本皓永	市川久美子	岩井尋絵	小澤健二郎
Guitar	◎小林 徹 玉井康治 柳生秀人	○吉田真紀子 中西茂樹 和田真紀子	赤羽 浩 新田美佐子	池上由子 原田 治	加登文子 福岡悦子	田中厚子 宮本紀子
Contrabass	◎加藤規康	○錦戸雅子	鈴木保彦	☆佐藤文俊		
Percussion	☆若鍋久美子	☆戸崎可梨	☆蓮實志帆	☆石崎元弥		
司会	☆高橋理恵 (FM 江戸川)					
ステージ・マネージャー	田嶋稔一	浅野昌和				
部長	小澤健二郎					
マネージャー	岡林誠士 戸田節子 三木善二 松本美千代					
技術委員長	中西茂樹					
技術副委員長	原田 治					

## ♪ 練習風景 ♪

約60名の部員がおり、年齢層も広く、多様な職業に就いている忙しい人の集まりです。月3回の練習は、平均80%以上の高い参加率で、マンドリン音楽を楽しんでいます。夫婦参加の部員もおります。皆さんも仲間に入り演奏してみませんか。お待ちしております。写真は定演前の練習風景です。



## ♪ 第35回(2019年)定期演奏会の予定 ♪

日時 2019年10月5日(土) 14時開演

場所 相模女子大学グリーンホール 大ホール

詳細はウェブサイト (<http://sagamiharamc.sakura.ne.jp/>) に掲載致します。

相模原マンドリン倶楽部

問い合わせ先 小澤健二郎